



古美研創立50周年(2015年)を機に再スタートした整会は、その後「会員相互の親睦」、「現役古美研との交流・支援」、「古美術研究の啓発」を3本柱に様々な活動を続けてまいりました。当初こそ順調でしたが、2020年から今なお続くコロナの影響でなかなかエンジン全開とはいきませんでした。今年は3年ぶりに整会総会を開催予定です。詳しくは下欄のご案内及び同封の総会案内書類をご覧ください。

そして3年後の2025年には『古美研創立60周年』を迎えます。人間でいうと「還暦」となりますが、果たしてどのようなイベントを開催すればいいでしょうか。“皆で赤い服を着て記念イベントに参加する”なんていうのはもちろんジョークですが(^_^)、皆さんからもアイデアを募集します。それまで元気に過ごして古美研60歳をお祝いしましょう！

この1年間の活動(1)

イベント等の活動については②ページをご覧ください。

2021年総会の書面開催

コロナ禍2年目となる2021年は、前年に引き続き大学同窓祭が中止(オンライン開催)となり、その関係で整会総会は前年同様「書面開催」となりました。議案は、(1)事業報告、(2)収支決算報告及び監査報告、(3)役員改選で、9月中旬に会員宛に総会資料と表決権行使書を送付し、9月末に採決を行いました。その結果、いずれの議案も賛成多数で承認されました。詳細は、整会ホームページ掲載の「2021年9月書面開催の総会議事録」をご覧ください。



事務局に届いた表決権行使書

役員会の開催



整会の具体的活動を協議する役員会は、今年度は5回開催しました。このうち2回(9月・8月)はリモート会議でしたが、3回(12月・4月・6月)はアイビーホール青学会館で開催しました。リモート会議も2年目となり、かなり慣れてきましたが、やはり対面の会議では役員の方々の一段と活発な議論で盛り上がり。熱のこもったやり取りで、予定時間をオーバーすることもしばしば…。

古美研役員との意見交換会開催

毎年1回開催している現役員との意見交換会を今年は2回開催しました。写真は昨年10月(リモート開催、前役員)と本年6月(対面開催、現役員)の意見交換会の模様です。コロナ禍でのクラブ活動、我々OBも経験したことのない厳しい環境下ですが、オンラインで新入会員の募集を行ったり、コロナの合間を縫って展覧会見学や散策会を実施したりと、現役の方々は様々な工夫をしながら古美研活動を続けています。

機関誌「整」も3月にデジタル版で第57号を発刊、古美研の歴史が途切れることはありません。6月現在の古美研会員数は25名(1年9名、2年9名、3年4名、4年3名)。

会長兼総務部長の熊倉さん、副会長の小柳さんはこの状況下でも明るく前向きにこれからの活動計画を語ってくれました。



2022年総会を青学会館で開催

青学会館はコロナの影響で昨年3月一旦閉館しましたが、半年後の10月に再開し1階にお洒落なカフェがオープンしました！

本年の総会は9月に開催される大学同窓祭の会場で行う予定でしたが、同窓祭がオンライン開催となったため同会場において行うことができなくなりました。

一昨年・昨年と書面開催が続いたため「今年は何とか対面による総会が開催できないものか」と模索してきましたが、多少ともコロナの状況が落ち着いたこともあり、3年ぶりに総会及び懇親会を開催することとしました。

- ・日時：10月29日(土) 午後2時30分～
- ・会場：アイビーホール青学会館 1階 茶珈堂(ちゃかふえどう)
- ・議案：(1)事業報告、(2)収支決算報告及び監査報告、(3)役員改選
- ・総会終了後に同会場で懇親会を開催します。

詳しくは同封の総会案内書類をご覧ください。感染防止策を十分施した上で実施予定ですので、ご出席のほどよろしくお願いいたします。※コロナの状況によっては「書面開催」に変更する場合があります。(ちゃかふえどう)



茶珈堂

(ちゃかふえどう)